

緒方町 長谷川 地区

青丸⇒豊後大野市の平均と比較して結果がよかった項目（点線は少しよかった項目）
赤丸⇒豊後大野市の平均と比較して心配な項目（点線は少し悪かった項目）

人口

◆人口・世帯数

人口 198人
世帯数 119世帯



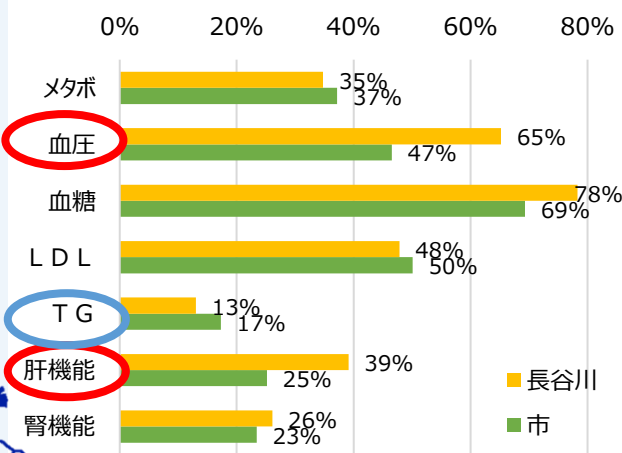
◆人口に占める高齢者の割合

65歳以上 79.3% (市全体 44.6%)
75歳以上 48.5% (市全体 25.6%)

豊後大野市内の25地区のうち人口は3番目に少なく、高齢化率は最も高い地域です。

健診 〈国民健康保険：40歳～74歳〉

◆健診有所見率(n=23)



市平均 44.1%

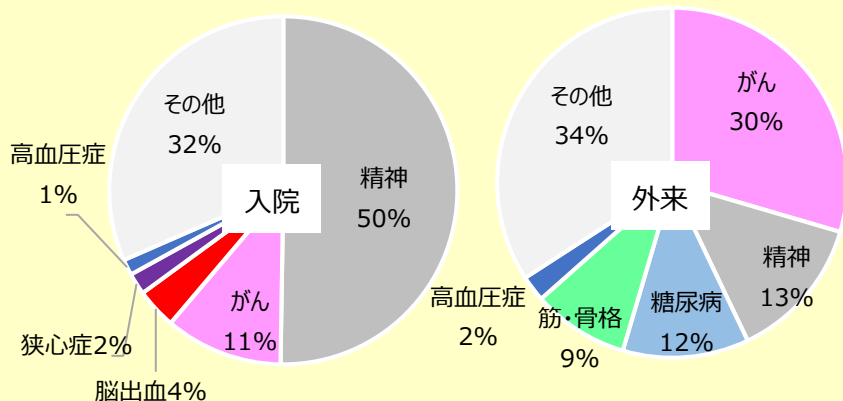
健診受診率 48.9% (市内25地域中5番目)

◆生活習慣 (健診時の質問票より) (n=23)

	長谷川	市
たばこを吸っている	8.8%	12.2%
20歳時体重から10kg以上増加	32.4%	33.3%
人と比べて歩くのが遅い	67.6%	63.0%
人と比べて食べる速度が速い	17.6%	27.4%
間食を毎日とっている	14.7%	17.1%
週3回以上朝食を抜くことがある	2.9%	5.6%
お酒を毎日飲んでいる	23.5%	26.0%
睡眠が十分とれていない	30.3%	27.3%

医療 〈国民健康保険：40歳～74歳 (n=51)〉

◆医療費に占める疾患の割合



入院医療費の5割が精神で、脳出血、狭心症なども高くなっています。

脳出血や狭心症は生活習慣が重症化した状態といえます。

外来医療費の上位を占める、糖尿病、高血圧症などを、適切にコントロールすることで、重症化を予防できます。

健診結果から、血圧が高い人、肝機能が低下している人の割合が市の平均よりも高い状況です。

健診時の質問票から、「睡眠が十分とれていない」と回答した人の割合が高くなっています。

睡眠不足は、交感神経を活性化させ、高血圧を招く原因になります。

自分の体の変化に気づくためにも、毎年健診を受けましょう！



健診 （後期高齢者医療保険：75歳以上）

健診受診率 28.3%（市内 25 地域中 6 番目）

◆生活習慣（健診時の質問票より）(n=26) 市平均 21.6%

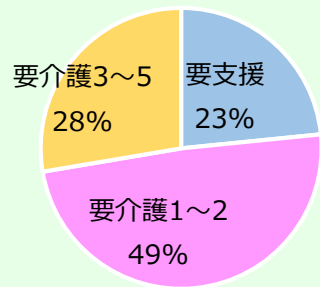
	長谷川	市
健康状態がよくない・あまりよくない	9.7%	10.3%
お茶や汁物等でむせる	12.9%	21.2%
6ヶ月で2~3kg以上の体重減少あり	16.1%	12.4%
以前に比べて歩く速度が遅い	64.5%	60.3%
この1年に転倒あり	25.8%	19.6%
ウォーキングなどの運動習慣あり	58.1%	61.6%
同じことを聞くなど物忘れあり	19.4%	15.6%
週に1回以上の外出あり	93.5%	89.5%

介護 （65歳以上）

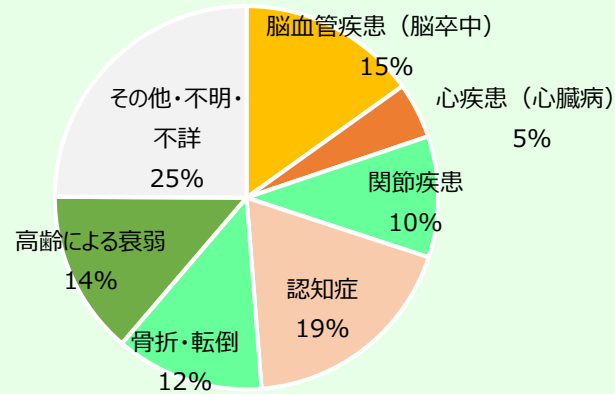
◆介護保険の認定を受けている人の割合

市平均 20.8%

29.9%（市内 25 地域中 3 番目）



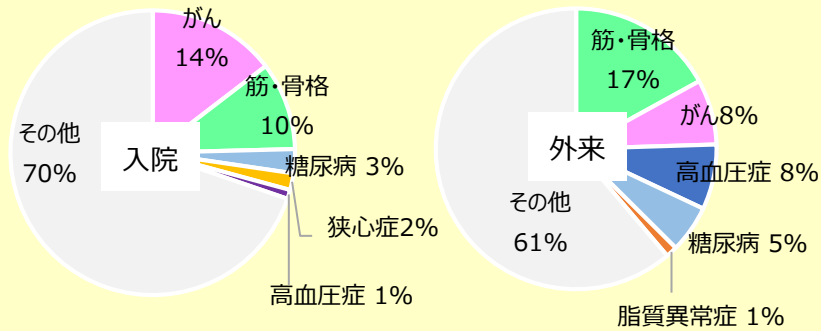
◆介護が必要となった主な原因（全国統計）



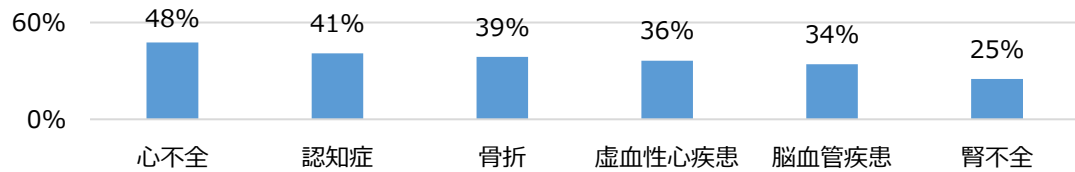
資料：厚生労働省「国民生活基礎調査」（平成 28 年）

医療 （後期高齢者医療保険：75歳以上）(n=93)

◆医療費に占める疾患の割合



◆介護認定を受けている方が罹っている疾患



入院医療費はがんが最も多く、糖尿病、狭心症、高血圧症なども上位を占めています。

入院、外来医療費の上位を占める糖尿病、高血圧症、脂質異常症を適切にコントロールすることで、狭心症など、重症化を防ぐことができます。



ワンポイントアドバイス！

日常的に程度の運動をすることが、筋力維持や生活習慣病の予防につながります。



椅子座り立ち

- ・椅子にゆっくり座ったり立ったりする
- ・可能なら、椅子に座る直前に立ち上がるか、椅子なしで行う

【参考資料】 人口・介護 令和 4 年 3 月 31 日時点データより（高齢者福祉課作成）
 介護度別疾病状況：DHP システム 高齢者フレイル経年票（令和 3 年度）
 医療）MAP システム疾病分類別医療費分析～生活習慣病分類～（令和 3 年度抽出）

（健診）健診有所見：KDB システム保健事業介入支援管理～健診受診あり～（令和 3 年度抽出）
 生活習慣：MAP システム質問票調査の状況（項目別）（令和 3 年度抽出）

令和 4 年 12 月 豊後大野市役所市民生活課健康推進室 作成